

せらび

第八十一号

— 発 行 —

社会福祉法人
せらび後援会

0144-75-2328

クリスマスフェア ケアセンターアルドール

毎年恒例となっているアルドールのクリスマスフェアですが、今年は十二月二十日から二十五日までの期間で開催しています。

今回のフェア開催期間中、シュトーレンの販売やアルドールオリジナルパンのプレゼント、クリスマス仕様パンの販売を行っています。

なかでも、オリジナルパンのプレゼントは、今年初めての企画で、試行錯誤を繰り返しながら完成した「プール」は、フランスパンの生地で焼

印刷工房クローバー 書簡記

今年最後の大事な仕事と言っても過言ではない「福祉ガイドブック」の印刷に日々追われております。膨大な用紙の枚数に圧倒されながらも、「みんなで頑張ろう!」をモットーに奮闘しているところです。

まろにえ運営委員会開催 就労支援センターまろにえ

去る十一月二十二日、西町総合福祉会館にて「まろにえ運営委員会」が開催され、十一名の役員・運営委員が出席しました。

新役員・運営委員の紹介のあと、二十三年度の事業活動報告及び収支報告に続き、今

き上げたパンで、パングラタんに調理すると美味しいパンとなっております。フェア開催期間中、アルドール店舗で五百円以上お買い上げいただいたお客様に、毎日先着十名様にプレゼントしています。

また、今年は「シーチキンパン」と「ピザパン」をクリスマス仕様の型に入れて焼き上げたものを、十二月二十五日まで販売しているところで

年度の事業活動の進捗状況と予算報告を行いました。質疑応答では、ジョブコーチ支援の仕組みや実績について、事業所の運営状況と会計の仕組み等について質疑応答が行われました。

また、日頃、地域で作業を行っている様子から「大変な仕事だと思うが、頑張ってる」とのねぎらいの言葉をいただきました。

退院支援病棟で寸劇披露 苫小牧地域生活支援センター

退院支援の実際を知ってもらおうと、苫小牧地域生活支援センターのピアサポーターとスタッフがこのほど、植苗病院で寸劇を披露しました。

き、無事にフェアを終えながら、今年一年を締めくくることができそうです。



【クリスマス仕様のピザパンとシーチキンパン】



【フランスパン生地で焼いたプール】

センターでは、精神障がい者退院支援の取り組みとして市内の精神科病院で茶話会を開き、入院患者さんとの交流を図っています。今回は、ピアサポーターが患者さんの外出に同行して買い物や支援を行う様子をユーモアも交えながら演じ、集まった20名近い患者さんやスタッフからも好評を博していました。

寸劇の後は、お菓子をつまみながら患者さんと交流し、「一人だと思っていたけどピアサポーターがいると助かる」「支援を活用してみたい」との声も聞かれ、地域に目を向けてもらうきっかけになったようです。

開所九周年記念パーティー 千歳地域生活支援センター

去る十月二十日(土)に、センター開所九周年レクを行いました。今年は、茶話会&ジャンケン大会で大いに盛り上がりしました。

本家『AKB48』のジャンケン大会では、歌うセンター(中央)を決めますが、当センターでは、最後の全体記念撮影のセンター(中央)争奪戦にして、優勝者には手作り王冠とトロフィーもセンター長より授与されました。ジュースやお菓子を食べながら、退職したスタッフがサプライズゲストとして登場するなど、センターにまつわる思い出話や、早くも10周年に向けて話しをするなど、楽しいひとときを過ごしました。

ご支援有難うございます

法人、施設、後援会への寄付と会費を納めていただいた方々です。皆様の温かいご支援、ご協力に感謝し、報告させていただきます。(平成24年9月4日〜平成24年12月6日)

▽ 法人寄付

学校法人西野学園様

▽ 後援会会費

石黒信雄様、太田由子様、上泉隆様、上泉富貴子様、國本京子様、佐次清百合子様、佐竹幸雄様、佐藤淑子様、菅原雅夫様、西野茂樹様、本多正則様

平成24年度の会費納入にご協力、お願い致します。

- ・ 年会費は左記の通りです。
- ・ 個人会費 一口 五千元
- ・ 団体会費 一口 二万円

